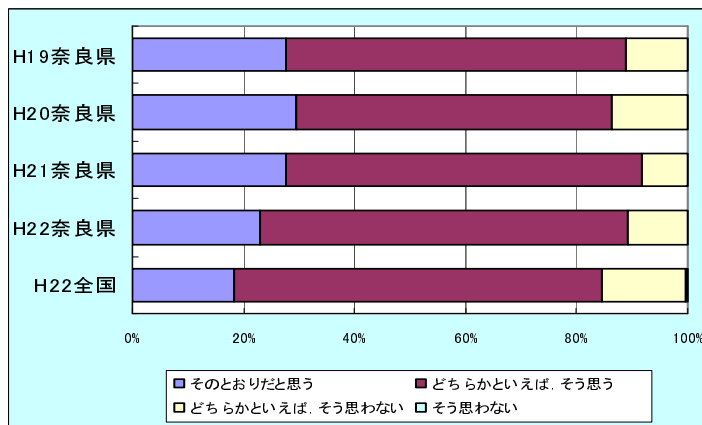
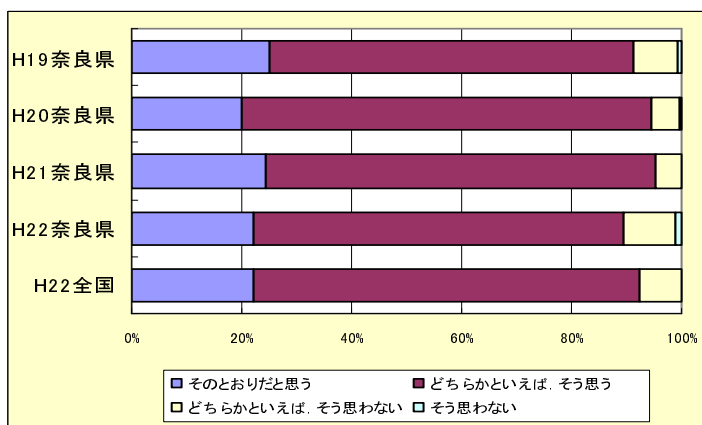


# 学校質問紙調査結果から

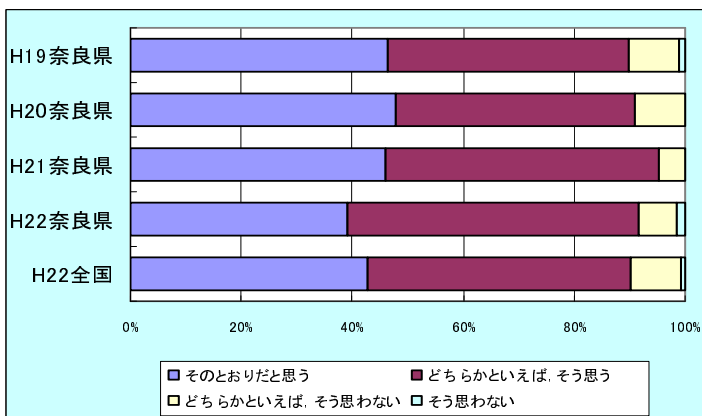
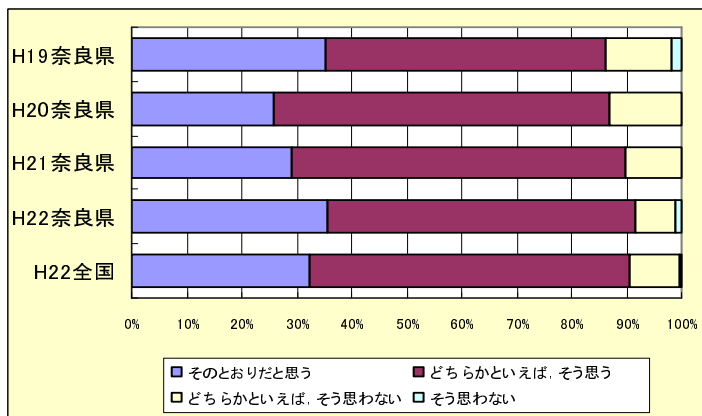
## 児童生徒に関する設問

自校の児童生徒が「熱意をもって学習している」と肯定的にとらえている割合は、平成 21 年度より減少している。「授業中の私語が少なく、落ち着いている」と肯定的にとらえている割合は、小・中学校とも全国平均を上回っている。

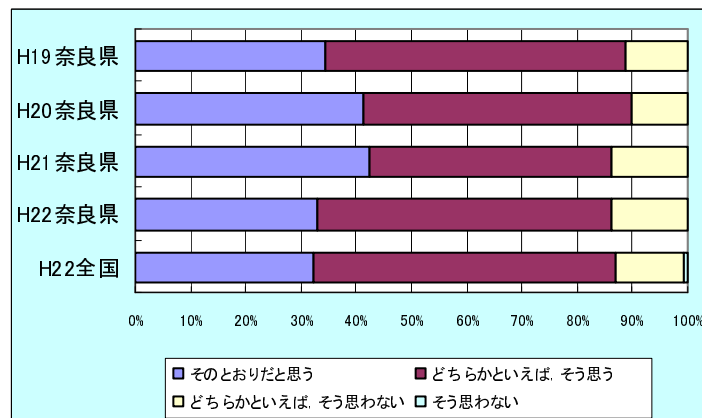
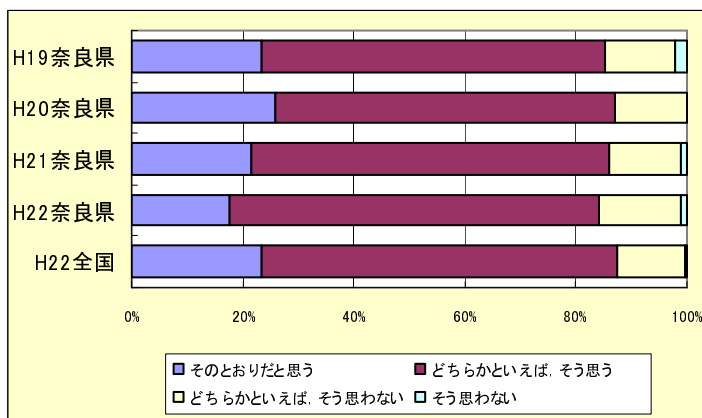
### 児童生徒は、熱意をもって学習していると思いますか



### 児童生徒は、授業中の私語が少なく、落ち着いていると思いますか



### 児童生徒は、礼儀正しいと思いますか

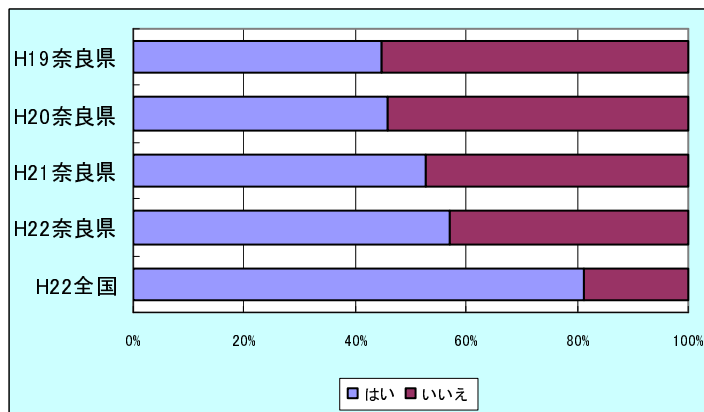
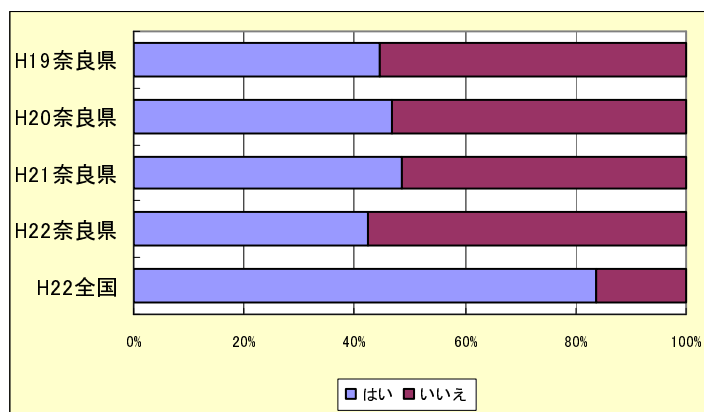


## 開かれた学校・学校評価に関する設問

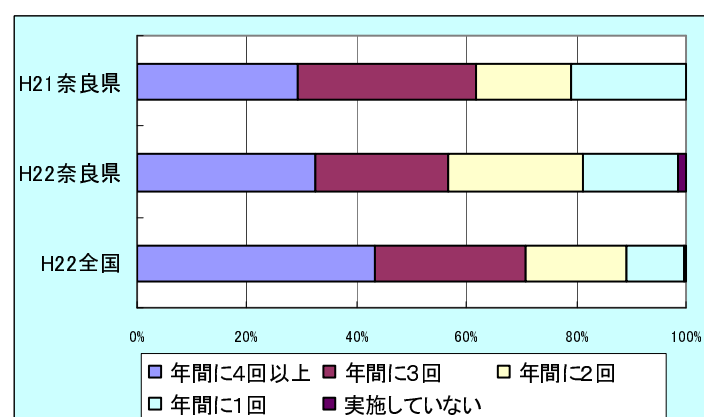
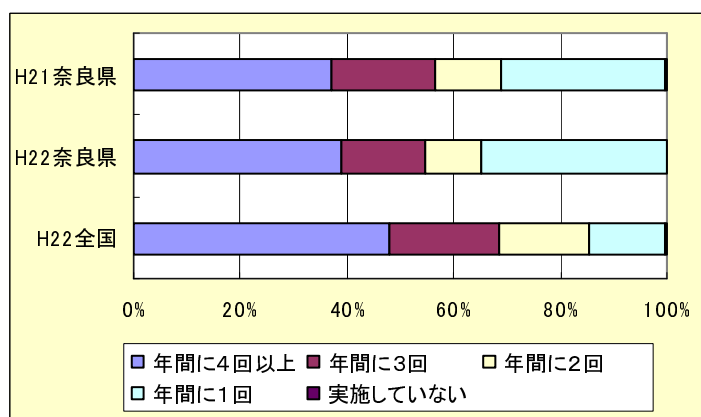
地域の人が自由に授業参観できる学校公開日の設定については、小・中学校とも全国平均を下回っている。中学校ではその割合が増えてきてはいるが、全国平均を20ポイント以上下回っている。

また、懇談会の開催やアンケート調査など、保護者からの意見や要望を聞く機会も、全国と比較して少ない。

### 地域の人が自由に授業参観などができる学校公開日を設定していますか



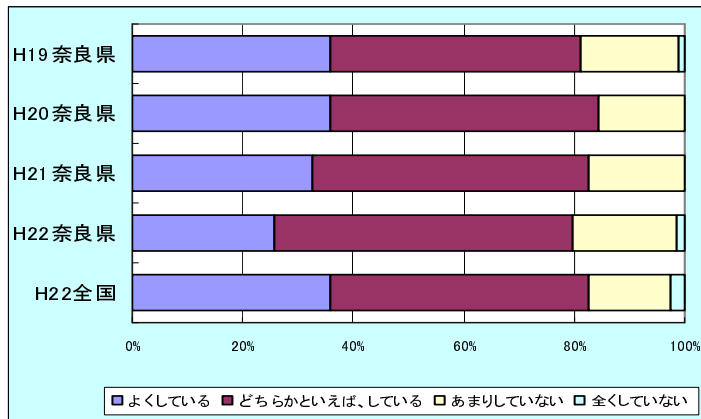
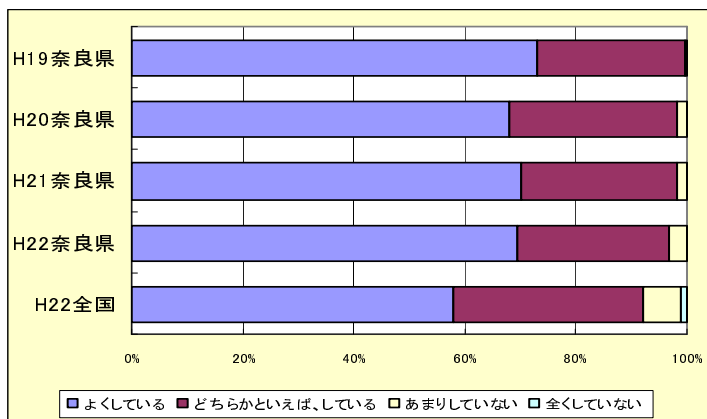
### 保護者からの意見や要望を聞くために、学校として懇談会の開催やアンケート調査を前年度にどのくらい実施しましたか



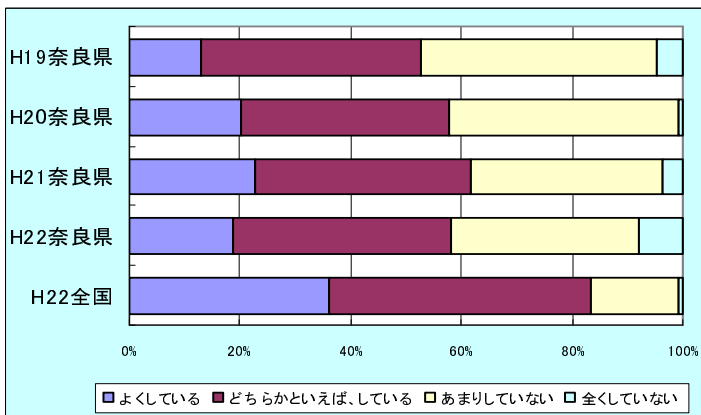
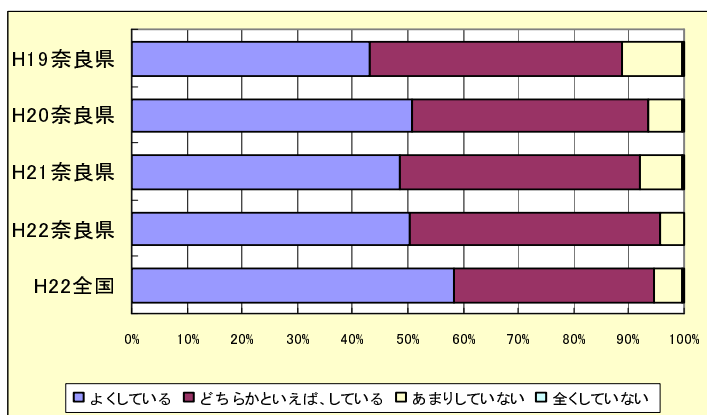
## 教員研修に関する設問

学校でテーマを決め、講師を招聘するなどの校内研修は、特に小学校において積極的に行われている。模擬授業や事例研究などを行っている学校の割合は小学校で平成 21 年度より増加し、全国平均を上回っている。授業研究を伴う校内研修を行った学校の割合は、小・中学校ともに全国平均を下回っている。特に中学校においては、年間実施回数が2回以下の学校が約35%あり、全国と比べても多い。

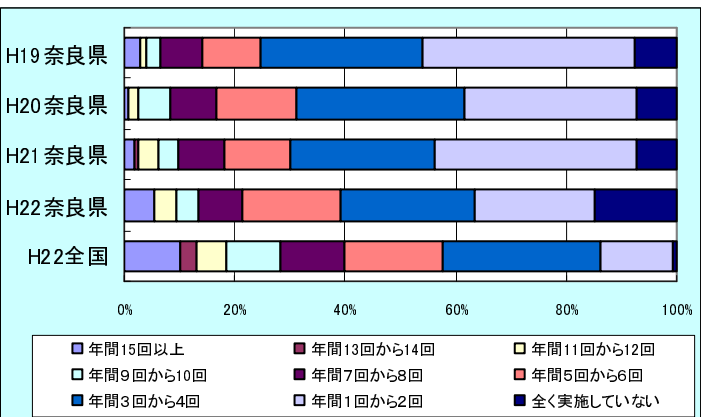
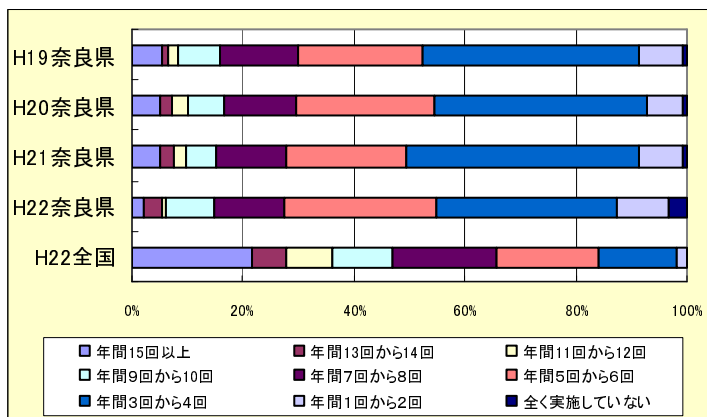
### 学校でテーマを決め、講師を招聘するなどの校内研修を行っていますか



### 模擬授業や事例研究など、実践的な研修を行っていますか



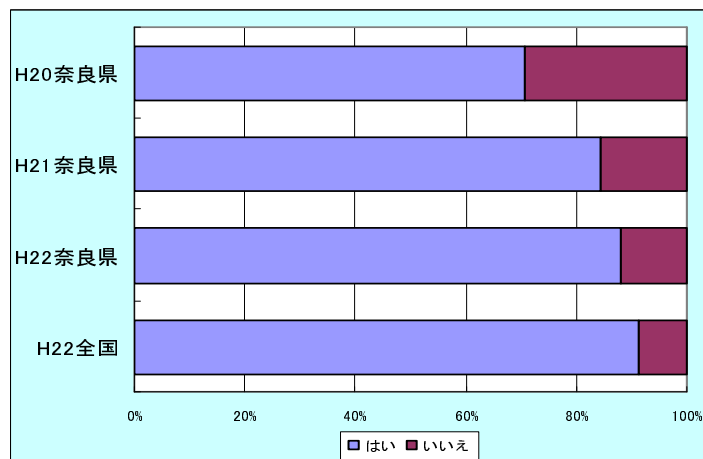
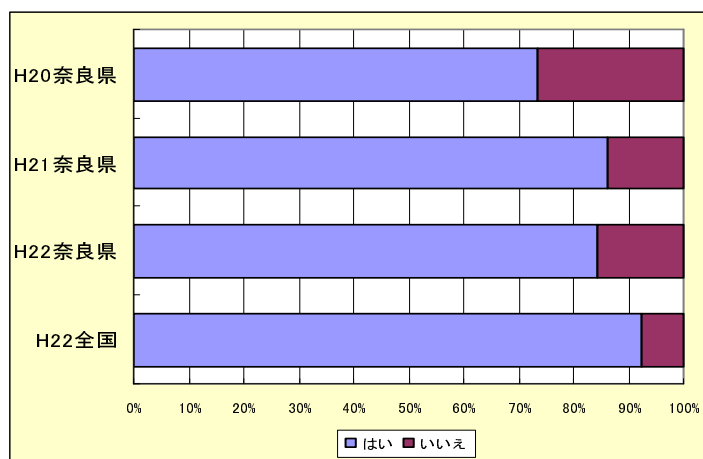
### 授業研究を伴う校内研修を前年度、何回実施しましたか



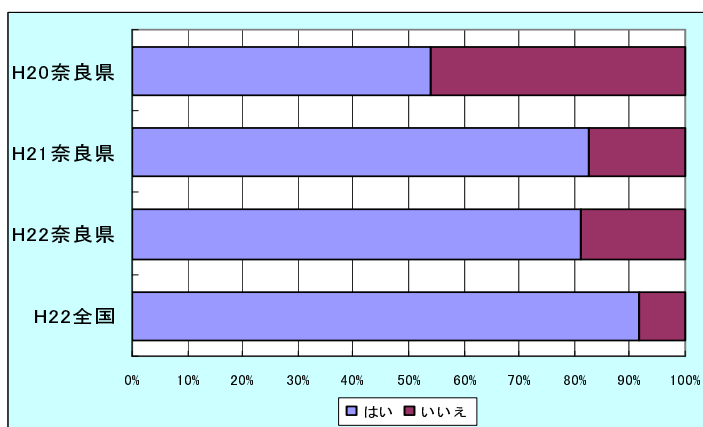
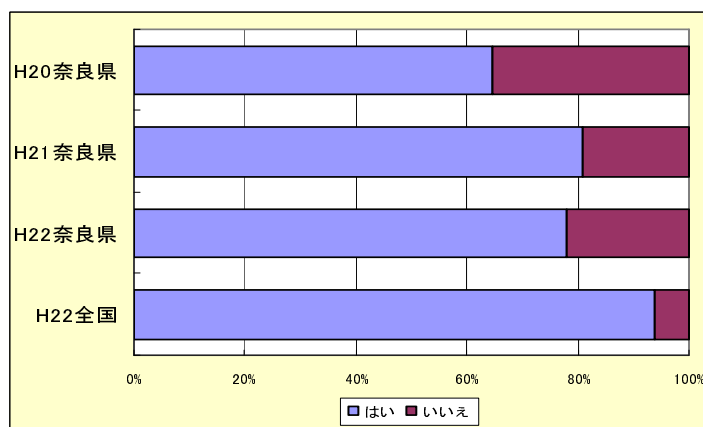
## 調査結果の活用に関する設問

全国学力・学習状況調査の結果の活用に関しては、年々増加してきている設問もあるが、依然として5つの設問とも全国平均を下回っている。

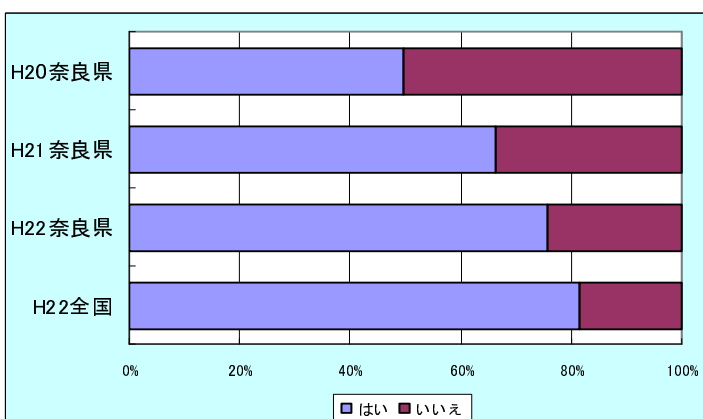
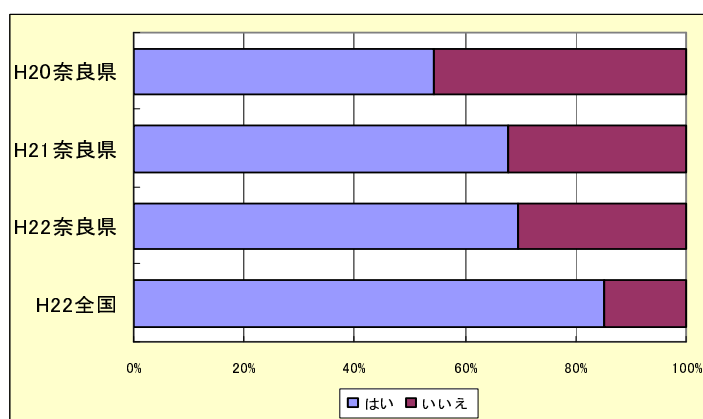
### 全国学力・学習状況調査の自校の結果を分析し、指導計画等に反映させましたか



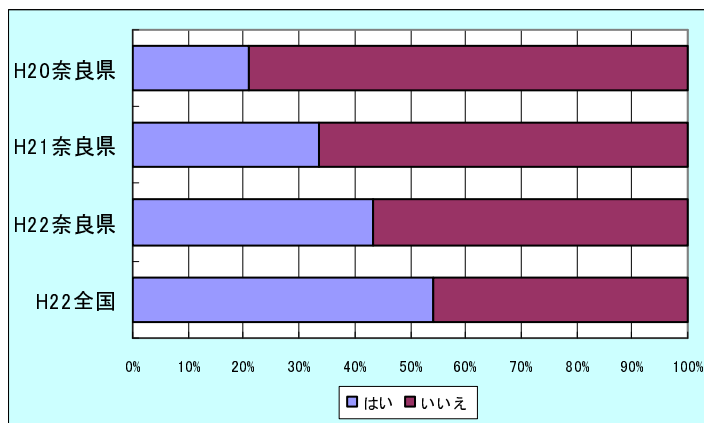
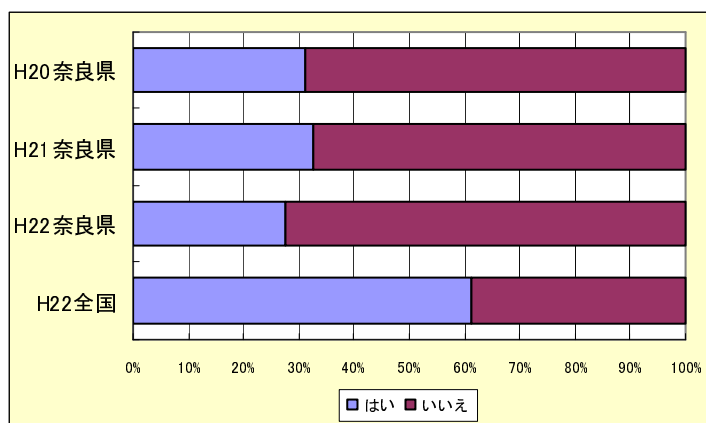
### 全国学力・学習状況調査の結果を分析し、具体的な教育指導の改善に活用しましたか



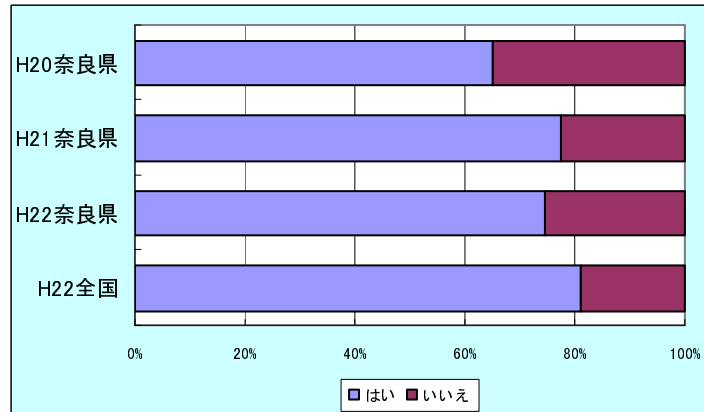
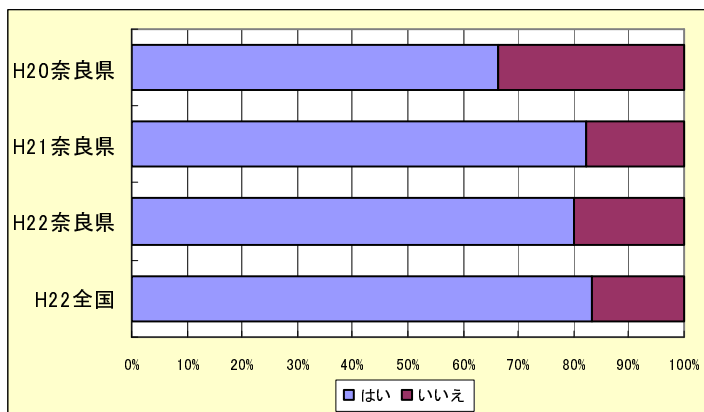
### 全国学力・学習状況調査の自校の結果を対象学年・教科だけでなく、学校全体で活用しましたか



全国学力・学習状況調査の調査問題を第6学年（第3学年）や他学年の授業の中で活用しましたか



学校の指導計画や取組を検討するにあたり、全国学力・学習状況調査の調査結果や報告書の内容を参考にしましたか



平成22年度全国学力・学習状況調査の調査結果から  
明らかになった課題

- ① 表現の仕方について注意して読み、内容について理解すること。
- ② 日常的な事象について、筋道を立てて考え、数学的に表現すること。
- ③ 学習は大切だと思っている児童生徒の割合に比べて、学習が好きだと思っている児童生徒の割合が低い。
- ④ 学校のきまりを守っている児童生徒の割合が低いなど、規範意識に課題がある。
- ⑤ 全国学力・学習状況調査の調査結果が、学校の取組に十分に生かされていない。

改善に向けて

## ◎知識や情報を活用して、問題解決を図る活動を組み立てましょう。

- ・児童生徒の様々な考えを引き出したり、思考を深めたりするような発問を行い、自分の考えを発表する機会を与える。
- ・授業の内容と関連させて、調べさせたり、発展的に考えさせたりするために家庭学習の課題を与える。

## ◎学習に対する意欲を高める手立てを工夫しましょう。

- ・授業で学習した漢字や計算方法などを実際の生活で使うなど、学習内容を普通の生活に活用できないか考えさせる。
- ・補足的な指導や発展的な指導など指導方法の工夫をする。

## ◎きまりやルールに対する意識を高めましょう。

- ・職場体験活動やボランティア活動等の体験活動を通して、規範意識や社会性の向上を図る。
- ・基本的な生活習慣を身に付けさせるよう家庭に働きかける。

## ◎学校全体で取り組むシステムをつくりましょう。

- ・模擬授業や事例研究など、実践的な研修を積極的に行う体制を整える。
- ・学校の教育目標やその達成に向けた方策について、全教職員の間で共有し、取り組む。

## ◎学校・家庭・地域が連携するシステムをつくりましょう。

- ・学校の教育活動について、学校通信やホームページ等で積極的に情報提供を行う。
- ・地域の人が自由に授業参観ができる学校公開日を設ける。

## ◎調査問題や調査結果を授業改善、指導改善に生かしましょう。

- ・学校の指導計画や取組を検討するに当たり、全国学力・学習状況調査の調査結果や報告書の内容を参考にする。
- ・全国学力・学習状況調査の調査問題や調査結果を調査対象学年・教科だけでなく、学校全体で活用する。

※ 各項目に2つずつ示したものは、課題解決のための参考例です。